

「狩留家自然の森公園」構想に協働しよう 実施：5月25日

5月例会

ことひらやま こんぴら
～ 琴平山山頂・金毘羅神社祠からの景観整備～

参加：36名＜会員34名地元2名＞天候曇り後晴。気温19度



山頂の金毘羅祠の前にて。作業を終えてホッ。（右上）：約30mの参道の階段づくり。達成度100%！（右下）：山頂への登山道

■ 前回は雨で順延となった狩留家での例会、当日は活動に絶好な天候に恵まれた！

集合場所の狩留家集会所にて例会担当4班の冨田班長よりオリエンテーション。続いて山本理事長より今回の例会は初回であり、地元で取り組んでいる『狩留家自然の森公園構想』との協働活動の経緯が説明された後、「NPO 狩留家」黒川理事長より謝意、貞廣理事より江戸時代からの狩留家の金毘羅神社の祠・狩留家地区の歴史を説明頂き活動の意義を共有した。

引き続き、安全注意事項を説明。「雨降り後の里山は、枯れ葉などで地面が滑る、濡れて重くなった枯枝の落下がある。手元・足元・周囲・上部枯れ枝注意・ヘルメットの着用」等…。

■ 班分け→A班：祠周囲の雑木整備。B班：参道脇の枯竹林整備。C1・C2班：祠までの参道、急斜面の約30mの階段作り。それぞれに道具を準備し、車に分乗して第2集合場所へ移動した。到着後現地にてミーティングを行い早速作業を開始。

昼休憩は、朝、ミーティングを行った狩留家集会所に戻り、地元の婦人会のご厚意による炊き込みご飯や吸い物、唐揚げの美味しい昼食を頂いた。大勢の昼食準備に感謝し、昼よりの活力になった。

■ 午後の作業は木漏れ日の中、順調に作業が進み14：30分作業終了。振り返りは、琴平山山頂の金毘羅神社に全員集合。作業達成度・ヒヤリハットの

有無を確認し、金毘羅様に今日一日の安全と楽しく活動できたことを感謝し終了とした。

■ 今回の当初の目標はほぼ達成できたが、琴平山山頂周囲の四方景観（白木山・高鉢山・椎村山・狩留家街並み）は3割ほどの達成度であり、今後も地域活性化への取り組み活動の一翼を担うことができれば「もりメイト倶楽部」の意義ある活動だと感じている。参加された皆さま、地域「NPO 狩留家」の皆さま、2023年12月から6回ほど黒川理事長様ほか地域の方々と企画打合せを行い、事故なく企画以上の成果でした。又、倶楽部への感謝のお礼を頂いております。今後も楽しく貢献していきましょう。

《4班 佐藤 謙治》



■ B班で参道脇の竹藪の整備を行いました。枯れた竹が入り乱れて倒れ、木に掛かったり、重なり合ったりとなかなかの荒れようでした。倒す時に人がいないか、落下物への注意、切断時竹が跳ねることへの用心を聞いて作業開始。時折、先輩のご指導も仰ぎつつ黙々と作業しました。作業後の綺麗な棚積、薄暗かった空間が明るくなった様に、大きな達成感を感じました。またNPO 狩留家様からの美味しい昼食などのおもてなしにも大変感激しました。初回参加時よりも自分で考えて動くということが少し出来た気がしますので、より経験を重ねたいです。

《1班 松尾 直美：29期育成講座修了》

